

産業応用フォーラム

研究・開発・設計に役立つ！

モータドライブ機器のキーコンポーネントと 開発ツールの基礎技術と最新動向

概要：モータドライブ機器は、工場、自動車や鉄道等の輸送機器、家電・民生品等に広く用いられており、多くのメーカーや教育研究機関において研究開発がなされています。モータドライブ機器の性能向上や小型化を図るためには、機器の構成要素、および設計や評価において欠かせない開発ツールを適切に選定し、かつ使いこなすことが重要となります。しかし、これらは多岐に渡り、また日々進歩しているため、その最新動向を把握することは容易ではありません。また、構成要素と開発ツールは「周辺技術」と位置付けられることもありますが、それら自体の技術は奥深く、意外と理解されていないことも多いため、そのことが業務の滞りや誤った判断の原因となることもあります。

そこでこのたび、モータドライブ機器を構成する主要なコンポーネントと、使用頻度が高い開発ツールについて、技術の基本と最新の動向をサプライヤ様に講演頂く技術講習会を企画しました。受講者の皆様には、研究開発に必要な技術情報を効率良くご理解頂くと共に、サプライヤ様との個別相談のきっかけともして頂ける機会となります。研究をはじめたばかりの学生の方から、開発の最前線におられるメーカーや研究機関の方まで、大変有意義な内容となりますので、奮ってご参加下さい。

日時：平成 30 年 11 月 8 日（木）13:30～17:00

会場：電気学会（〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 Homat Horizon ビル 8F TEL: 03-3221-7313）

プログラム：

- | | | |
|----------------|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 13:30-13:35 | 開会、主催者挨拶 | 鳥羽 章夫（富士電機） |
| 2. 13:35-14:10 | マイコン～リアルタイム制御の進化 | 亀川 秀樹（ルネサス
エレクトロニクス） |
| 3. 14:10-14:45 | アルミ電解コンデンサ～インバータ適用のための基礎と将来展望 | 長谷部 朝一（日本ケミコン） |
| | 休憩 | |
| 4. 14:55-15:30 | ノイズ対策部品～kHz から GHz まで | 近藤 幸一（トーキン） |
| 5. 15:30-16:05 | トルクメータ～測定原理と高精度測定の勘所 | 小高 進（小野測器） |
| 6. 16:05-16:40 | パワーメータ～インバータ・モータの電力解析の基礎と最新動向 | 久保田 訓久（日置電機） |
| 7. 16:40-17:00 | 総合質疑・個別相談 | |

司会進行：鳥羽 章夫（富士電機株式会社）

（※）開場 13:00

テキスト：講演資料をテキストとして配布。

参加費：正員¥8,000-（不課税）、准員・学生員¥4,000-（不課税）、非会員¥12,000-（消費税込）

申込方法：電気学会ホームページからのお申込み（締切 10 月 26 日）：<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/24-forum/>
（定員 50 名に達し次第、締め切らせていただきます。）

問合せ先：富士電機(株) 鳥羽 章夫 toba-akio(at)fujielectric.com

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 モータドライブ技術委員会（委員長：野口 季彦）